

ムラタでは、“そこにムラタがあることが、その地域の喜びであり誇りでありたい”と考え、地域貢献活動、環境コミュニケーション、事業所の緑化を推進しています。

地域貢献活動

ムラタでは、各事業所・子会社が地域社会の一員としての認識に立ち、市民や行政とも協力して地域環境保全を中心とした取り組みを進めています。その一環として、地域に密着したボランティア活動への参加などを目的とした特別休暇制度も設けています。

地域清掃活動への参加

ムラタグループの各事業所では、地域社会の生活者の一員としての役割を果たすため、自治体や地域が主催する環境整備活動や事業所周辺の清掃活動に積極的に参加しています。



本社・長岡事業所での取り組み(地域の清掃奉仕活動)



ハクイ村田製作所での取り組み
(石川県羽咋市が主催する千里浜クリーン運動への参加協力)

全国小学生バドミントン大会“若葉カップ”への協賛

ムラタの本社がある長岡京市は、昭和63年の京都国体以来、バドミントンのまちとして、数多くの市民の方がバドミントンを楽しんでおられます。ムラタでは、平成3年の第7回大会から、長岡京市で行なわれる全国小学生バドミントン大会“若葉カップ”への協賛を行なっています。



村田学術振興財団

日本が遅れていると言われている基礎研究分野を中心に、世界的にも独創的な研究に対して、昭和60年から自然科学系および人文社会科学系の研究に対して助成・援助を行なっています。



MYU-TOWN活動

野洲事業所では、MYU-TOWN活動(Murata Yasu United-Town活動)と称して、ムラタと野洲地域を結ぶ(一体となる)町(地域)活動を展開しています。主に、福祉施設の環境整備活動やチャリティバザーの収益金による車椅子寄贈活動を行なっています。

